

# 研究協力者を募集しています

## 3~15歳のお子様をお持ちの方

どのような態度で子育てをするかは、親子双方の心身の健康に長期的で重大な影響を与えます。この養育態度を調査するための尺度（基準）の日本語版を開発するために研究を行っており、ご協力くださる方を募集しています。



**対象：**3~15歳のお子様をお持ちの母親・父親 600名

**研究の流れ・ご協力いただく内容**

- ① 研究説明動画を見て、同意する場合は研究に申込む。（メールアドレス、お子様の年齢等を入力）
- ② メールに送られるウェブアンケートURLから回答する。（約20~30分×3回）
- ③ 3回目の回答後、電子ギフトカードが送付される。

**謝礼：**アマゾン電子ギフトカード1000円分

\*いずれも氏名をご記入いただく必要はありません。

\*本研究は東京大学大学院医学系研究科・学部倫理委員会の承認を受けています。（No. 2019233NI）

**申込**

裏面の研究説明文書をお読みいただくか、以下のURL [https://youtu.be/I9cY\\_X7gOcY](https://youtu.be/I9cY_X7gOcY) / QRコードから研究説明の動画をご覧いただき、ご協力いただける方は以下のURLからお申し込みください。  
<https://questant.jp/q/FDQXVRCP>



**問い合わせ**

東京大学大学院医学研究科  
グローバルナーシングリサーチセンター特任助教  
戸部浩美  
[tobeh218@gmail.com](mailto:tobeh218@gmail.com)

# 研究説明文書

研究課題名「日本語版Interpersonal Mindful Parenting (I-MP) 尺度および日本語版Parenting Styles and Dimension Questionnaire (PSDQ) 尺度の開発とマインドフルペアレンティングプログラムの効果検証」(審査番号2019233NI)

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学大学院医学系研究科附属グローバルナーシングリサーチセンター

研究責任者 戸部浩美・特任助教 担当業務 リクルート・プログラム提供

【研究期間】

承認日から2024年11月30日

## 1、研究の概要

### ✿研究の目的✿

どのような態度で子育てをするかは、親子双方の心身の健康に長期的で重大な影響を与えます。そのため、この研究では、養育態度を調査するための尺度(基準)の日本語版を開発することを目的としています。日本には、不適切な養育態度を調査するための尺度はありますが、適切な養育態度を調査するものはまだありません。養育態度とどのようなことが関連するかの調査や、子育てをサポートするためのプログラムの検討や、プログラムの効果を測るためにも活用することができるため、非常に重要です。

### ✿研究の対象✿

研究参加の対象となる方は3歳～15歳のお子様をもつお母さま、お父様です。(日本在住の日本人の方)

### ✿研究の内容✿

回答時間20～30分のアンケートに3回、回答していただきます。

### ✿研究の流れ✿

1. 研究説明書(本書)を読む。

2. 研究に協力いただける場合: **このメールに記載された、アンケート1**のURL

(<https://questant.jp/q/C3C6PV0W>)から、「回答する」を押して、アンケートにお答えください。すべての質問に回答した後、「送信する」を押してください。(受け取られた後1週間以内を目安にお願いいたします)

研究に協力いただけない場合:<https://questant.jp/q/B3YNHEBW> から「回答する」を押して、「同意しません」を選び、メールアドレスを書いて「送信する」を押してください。(案内を再度お送りしないようにいたします。)

3. アンケート1の回答後、**1～2週間以内に、アンケート2**回答用のURLがメールで送られますので、アンケート1と同様に回答してください。(送付後1週間を目安にお願いいたします)

4. アンケート2の回答後、**約2～3週間後に、アンケート3**回答用のURLがメールで送られますので、同様に回答してください。

5. アンケート3の回答後、**1か月以内に、**メールでアドレスにアマゾン電子ギフトカード1000円をお送りします。

アンケート1, 2, 3はいずれも、回答に約20～30分かかります。回答の途中、開いたままの状態では回答せずにいると、接続が切れて回答内容が保存されない場合があります。最初から再度回答していただくことになり、ご迷惑をおかけしてしまいますので、**できる限り、最初から最後まで続けて回答し、「送信」を押してください。**万が一、**回答を中断する場合は、途中まで回答した後、最後までスクロールして、「送信する」を押してください。**あとで再び同じURLから入り、メールアドレスを入力後、すでに回答した質問はぬかして**続きの質問から回答してください。**(メールアドレスでデータを合体させて分析するため**メールアドレスと誕生日は毎回ご記入ください。)**

❁ 収集させていただく資料 ❁

・回答いただいたアンケートとメールアドレス

2、研究協力の任意性と撤回の自由

研究にご協力いただくかどうかは、研究参加者の方の自由意思に委ねられています。参加を取りやめる場合は、研究者に電子メールでご連絡ください。「研究協力をとりやめます。メールアドレス」(氏名は記入する必要はありません。)ただし、アンケートにお答えいただいた日から1週間を過ぎると、アンケートは個人情報をも復元できないように処理するため、同意撤回をお受け致しかねます。研究にご協力いただけない場合にも、不利益につながることはありません。

3、個人情報の保護

・参加者の方の個人情報は当研究室で厳重に管理し、この調査とは別の目的で使用することはありません。  
・研究終了時に破棄します。

4、研究結果の公表・開示

研究結果は、参加者の方の個人情報が分からないようにしたうえで、学会での発表と関連雑誌への論文投稿が行われます。研究参加者の方からの研究結果の開示の希望があれば全体の研究結果を開示します。

5、研究対象者にもたらされる利益及び不利益

この研究が、あなたに直ちに有益な情報をもたらす可能性は高いとはいえません。しかし、この研究の成果は、今後の育児支援研究の発展に寄与することが期待されます。

6、研究終了後の資料(試料)等の取扱方針

収集した情報・データ等はこの研究のためにのみ使用します。研究期間は、厳重に保管し、研究期間終了5年後、収集した情報・データ等は廃棄します。

7、あなたの費用負担

費用負担はありません。

8、研究から生じる知的財産権の帰属

本研究の結果として特許権等が生じる可能性があります。その権利は国、研究機関、民間企業を含む共同研究機関及び研究従事者等に属し、研究対象者はこの特許権等を持ちません。また、その特許権等に基づき経済的利益が生じる可能性があります。これについての権利も持ちません。

9、その他

アンケートの回答には、ウェブアンケートシステム「マクロミル社クエスタント」を使用します。

本研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学大学院医学系研究科・医学部長の許可を受けて実施するものです。なお、この研究に関する費用は、日本学術振興会科学研究費助成事業の助成を受けております。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。ご意見、ご質問などがございましたら、お気軽に下記までお寄せください。

2020年4月29日

❁ 連絡先 ❁ 研究責任者: 戸部 浩美 ([tobeh218@gmail.com](mailto:tobeh218@gmail.com))

東京大学大学院医学系研究科附属グローバルナースングリサーチセンター特任助教

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 医学部5号館108

Tel/FAZ: 03-5841-3694 携帯: 080-6783-8137